

取組と目標に対する自己評価シート（個票）

※このシートは、目標ごとに作成してください。

保険者名：有田町

タイトル 住民主体の通いの場事業

現状と課題

地域で実施されているサロンは、月1回通える場はあるが、毎週、利用できる場がない。そこで、高齢者が気軽に立ち寄り、運動をしたり、お話ができる環境をつくる必要がある。

第7期における具体的な取組

自助、共助及び互助の精神を醸成するためにも、自主的に立ち上げをするシステムとして、立ち上げと運営費用を補助することにより、活動が出来る体制を整える。

目標（事業内容、指標等）

30年度 3ヶ所

目標の評価方法

設置箇所数

実績評価（平成30年度）

■実施内容

立ち上げと運営費用の補助を実施した。12ヶ所の立ち上げができた。

10人以上 立ち上げ5万円、運営2万円/月

10人未満 立ち上げ2.5万円、運営1万円/月

■自己評価結果

目標よりもいい結果だった。

■課題と対応策

地域支援事業費の予算に限りがあり、今後、継続や増加を促すと補助金が足りなくなる可能性がある。補助金を今後、検討しなければならない。